

(4) 各種行事、講演会等での発表・大会、コンテスト等への参加

① 「さのクールアースデー2018」

- a 目的 環境省の「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」に合わせて開催される同イベントに、本校課題研究ポスターを展示することで本校のSGH活動を広報すると共にSDGsの達成に寄与する。
- b 日時 令和元(2019)年7月15日(月)
- c 会場 佐野市交流プラザぱるぽーと
- d 内容 課題研究をまとめたポスターを展示し、本校の取組を伝えると共に持続可能な社会、地域の課題解決、活性化等へに貢献する。

② 東京農業大学主催「環境教育プログラム」受講

- a 目的 環境省の「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」に合わせて開催される同イベントに、本校課題研究ポスターを展示することで本校のSGH活動を広報すると共にSDGsの達成に寄与する。
- b 日時 令和元(2019)年7月30日(火)
- c 会場 佐野高校 英語演習室
- d 講師 東京農工大学 佐藤敬一准教授 他
- e 参加者 希望者7名(1年生)
- f 内容 小学校での環境教育プロジェクトに参加するため、必要となるアメリカの環境教育プログラムを受講し、資格証を取得する。資格を有した者が、実際に小学校での授業を実施する。

③ トビタテ！留学 JAPAN 「高校生コース」

- a 目的 意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一歩を踏み出す機運を醸成することを目的とする。官民協働で「グローバル人材育成コミュニティ」を形成し、将来世界で活躍できるグローバル人材を育成する。
- b 日時 令和元(2019)年7月28日(火)～8月13日(火)
- c 会場 オーストラリア
- d 参加者 高2生徒(1名)
- e 内容 異文化理解とオーストラリアでの働き方を学ぶために現地でアンケート等を実施した。

④ トビタテ！留学 JAPAN 「アカデミック部門」

- a 目的 意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一歩を踏み出す機運を醸成することを目的とする。官民協働で「グローバル人材育成コミュニティ」を形成し、将来世界で活躍できるグローバル人材を育成する。
- b 日時 令和元(2019)年7月27日(土)～9月28日(土)
- c 会場 アメリカ
- d 参加者 高1生徒(1名)
- e 内容 ニューヨークにダンス留学をし、世界トップレベルのダンサーに指導を受ける。将来はダンスの指導者となることを考えており、留学の経験を子供たちに広めたいと考えている。

- ⑤「地球こどもサミット(The Earth Children Summit) OCEAN's47」
- a 目的 各県の代表が集まり海洋プラスチックゴミ問題について考える。
  - b 日時 令和元(2019)年8月8日(木)
  - c 会場 衆議院第一議員会館会議室
  - d 参加者 高校1年生(1名)
  - e 内容 各都道府県代表1名が集まり、海洋プラスチック問題について学び議論した。
- ⑥「世界津波の日」2019 高校生サミット in 北海道
- a 目的 世界48カ国から約400人の高校生が集まり災害について議論し自分たちができることについて考えを深める。
  - b 日時 令和元(2019)年9月10日(火)～9月11日(水)
  - c 会場 北海道立総合体育センター(北海きたえーる)
  - d 参加者 高校2年生(2名)
  - e 内容 全国選考を通過し栃木県代表として同サミットに本校から2名参加した。分科会ではリーダーを務め、代表としてまとめのスピーチを全体会で行うするなど積極的に参加した。
- ⑦茂木町農林課 都市農産交流協議会全体会
- a 目的 里山に関して先進的な取り組みをする茂木町でFWをし、夏に実施したマレーシアFWの成果を発表する。
  - b 日時 令和元(2019)年9月24日(火)
  - c 会場 茂木町民センター
  - d 参加者 SGHクラブ海外FW班14名、教員2名
  - e 内容 マレーシアFWの内容について発表する。
- ⑧田中正造の日 環境フェスタ \*台風被害のため中止
- a 目的 田中正造の偉業をたたえ、市民等に環境の大切さを実感してもらう日として、市が制定した「正造記念日(田中正造の日)」の記念行事に参加し関連の研究内容を発表する。
  - b 日時 令和元(2019)年10月12日(土)
  - c 会場 佐野市文化会館小ホール
  - d 参加者 SGHクラブ国内FW班(14名)
  - e 内容 災害からの復興をテーマに福島FWを通して学んだことを発表する。
- ⑨小学校での環境教育プロジェクト
- a 目的 環境教育をテーマとする班が、PLTの資格を取った上で、学習プランを作成し、実際に授業を行うことを通して考察を深める。小高大学の連携を図る。
  - b 日時 第1回 令和元(2019)年11月1日(金) 全員(学習のサポート)  
第2回 同 12月2日(月) 27班(佐高生による授業)  
(26班 授業サポート)  
第3回 同 12月20日(金) 26班(佐高生による授業)  
(27班 授業サポート)
  - c 会場 佐野私立佐野小学校
  - d 参加者 SGH課題研究班(1年生8名)
  - e 内容 東京農業大学と連携して、総合的な学習の時間で環境教育を実践する。

2チームを編成し、それぞれ1回ずつ授業を行う。なお、授業の指導案の検討および模擬授業を校内でそれぞれ数回実施。また、両班とも1回ずつグループ学習のサポートを行う。

⑩「とちぎの高校生課題研究発表会」および「グローバル人材育成講演会」

(栃木県教育委員会主催)

- a 目的 県内高校生の課題研究の発表および講演会等を通して幅広い教養と専門性を身に付け、グローバル人材の育成を図る。
- b 日時 令和元(2019)年11月20日(水)
- c 会場 とちぎ福祉プラザ
- d 参加者 発表者9名、見学者5名
- e 内容 県内各校が課題研究を発表。佐野高校は、SGHクラブ海外FW班がマレーシアでの調査、活動内容をプレゼンした。

⑪「地球子どもサミット(The Earth Children Summit) OCEAN's47」沖縄視察

- a 目的 沖縄視察により海洋プラスチックごみ問題について理解を深める。
- b 日時 令和元(2019)年11月22(土)～23日(日)
- c 会場 国際海洋環境情報センター(沖縄県那覇市)
- d 参加者 高校1年生(1名)
- e 内容 「地球子どもサミット OCEAN's47」の活動の一環として、国際海洋環境情報センターを訪問し、在日米軍第4海兵隊と海岸のゴミ拾いを実施するなどした。

⑫第3回全国高校生フォーラム(文科省主催)

- a 目的 全国のSGH指定校・アソシエイト校の代表生徒が一堂に会し、英語でのポスターセッションやディスカッションを通して、SGHとして取り組んでいるグローバルな社会課題・ビジネス課題の解決や提案について協議する。
- b 日時 令和元(2019)年12月22日(日)
- c 会場 国際フォーラム
- d 参加者 SGHクラブ研究班海外FW班(4名)
- e 内容 マレーシアFWについてプレゼンテーションを行うほか、全国の高校生の優れた研究発表、意見に触れることにより大いに刺激を受けた。



「OCEAN's47」で質問する本校1年生



「高校生サミット」分科会で司会をする2年生